

サイバネット MBSE(株)は独 pure-systems 社の 日本で最初のコンサルティングパートナーとして業務提携を開始

2022年9月1日 – サイバネット MBSE(株)(以下サイバネット MBSE)は独 pure-systems 社(以下 pure-systems)と日本で最初のコンサルティングパートナーとして業務提携を開始しました。サイバネット MBSE は、pure-systems の既存もしくは新規の顧客に対して pure-systems と連携して、コンサルティングサービスを提供します。すでに多くの企業が、プロダクトライン、またはバリエーション管理の最適化のために、PLE(Product Line Engineering)ソリューションとして、pure-systems 社製 pure::variants を使用しています。

pure::variants は、自動車 OEM 並びに電気機器メーカーでも導入実績があり、PLE ソフトウェアソリューションとして製品開発に適応されています。現在、ソフトウェア並びにシステムエンジニアリングにおいて、包括的なバリエーション管理のニーズが増加し、個々の課題解決に向けたコンサルティングサービスの必要性が急速に高まっています。コンサルティングサービスには、方法論的なアドバイスだけでなく、導入に向けたトレーニングや実装などの製品に基づいたサービスも含まれています。既存もしくはこれからの顧客に対して、日本語でサービスを提供するために、コンサルティング実績のあるサイバネット MBSE は pure-systems とパートナー契約を結びました。日本で最初のコンサルティングパートナーとして、サイバネット MBSE と pure-systems はより良い提携ができることを期待しています。

サイバネット MBSE 代表取締役社長 荒木克文 は連携に対して、以下のように述べています。「顧客に対して、より包括的なソリューションを提供する上で、pure-systems との連携は重要です。自動車業界や航空宇宙産業はじめ製造業では、製品間の類似性をもったまま、市場の様々な要求に対応しなければいけない一方で、厳しい納期で製品をデリバリーする必要があります。類似した製品の二重開発を避けながら製品のバリエーションを構築するために、コンポーネントの再利用を検討する必要があり、それを達成するのに pure::variants は大変有用なツールです。」

pure::variants を使用することで、プロダクトラインのバリエーションを包括的に管理することができ、複雑な製品開発をより効率的かつ、より確実に管理することができます。20 以上の代表的なエンジニアリングツールとの統合により、要求、システムモデル、テスト計画など、製品のライフサイクル全体を通じて、重要な情報を管理することができます。

pure-systems 概要

製品ライン管理のための世界をリードするソフトウェアソリューションのプロバイダーとして pure-systems は 20 年以上にわたって顧客のプロセスと製品の最適化を支援してきました。プロダクトライン管理に全体的な PLE ソリューション (pure::variants) を使用して、グローバル企業や中規模企業をサポートしています。pure::consult では、プロダクトラインエンジニアリングのあらゆる側面についてコンサルティングサービスも提供しています。pure-systems の標準化されたソリューションと個別のコンサルティングサービスのおかげで、お客様は時間とリソースを節約し、中核事業に専念することができます。

www.pure-systems.com

www.linkedin.com/company/pure-systems

contact@pure-systems.com

サイバネット MBSE 概要

サイバネット MBSE は、製造業、自動車産業、航空宇宙産業の顧客に、MBSE を中心としたコンサルティングおよびエンジニアリングサービスを提供するコンサルティングおよびソフトウェア開発会社です。サイバネット MBSE は、お客様の MBSE プロセスへの移行

の支援だけでなく、開発プロセスを記述する SysML モデリングサービスの提供や、システムモデルとシミュレーションモデルを連携する仕組みの実装、実装したモデルやプロセスをより幅広い設計者とエンジニアに展開するツールの提供など、様々な設計や開発のサポートを実施しています。

また、自社製品である MapleMBSE および MapleDOE は、MBSE の長年の経験に基づいて社内で開発されています。

<https://www.cybernetmbse.co.jp/>